

# 入門VRヘッドセット Oculus Go

井口 健治



写真1 VRヘッドセットの入門機Oculus Go (スタンドアロン)  
提供: Facebook Technologies, LLC

## スタンドアロンVRヘッドセットの 入門機Oculus Go

Oculus Goは、2018年5月にFacebook傘下のOculusから発売された、スタンドアロンで動作するVRヘッドセットです(写真1)。

2013年以来、OculusはさまざまなVRヘッドセットを世に送り出してきました。表1に各モデルの仕様を示します。それらのいずれもが動作するためには、ハイエンドPCや特定機種スマートフォンが必要でした。Oculus Goは同社が発売した中で初めて、ヘッドセットの中にプロセッサやバッテリー・ストレージなど動作に必要な要素を全て内蔵し、単体で動作が可能です。

## 入門向けOculus Goのいいところ

### ● その1…セットアップが手軽

Oculus Goの強みは、なんととっても手軽であることです。PCやゲーム機ベースのハイエンド・ヘッドセットの場合はセットアップの手順も複雑で、使い始める際もPCやゲーム機の起動が完了するまで待つ必要があります。しかし、Oculus Goはヘッドセットをかぶってコントローラを握るだけですぐに使い始められます。

### ● その2…安い

また、23,800円(32Gバイト版、直販の場合)からという価格の安さも魅力の1つです。後述する他のヘッドセットはいずれも前提となるハードウェアを所有している必要があるため、何も持っていない場合の入手にハードルがやや高めでしたが、Oculus Goは初期セットアップ時にiOS/Androidスマートフォンを使用するだけであるため、携帯ゲーム機並みの手軽さで高品質なVRを始めることができます。

### ● その3…Android開発手法が使える

また、開発も比較的簡単に始めることができます。Oculus GoのベースはAndroidであるため、Android

表1 VRヘッドセットOculusシリーズのモデル一覧

機種	Oculus Go	Oculus Rift	Gear VR	Oculus Quest
発売日	2018年5月	2016年3月	2015年12月	2019年(予定)
税込価格(2019/1現在)	23,800円(32Gバイト) 29,800円(64Gバイト)	45,000円	12,000~17,000円程度	399ドル~(米国価格、 国内価格未発表)
必須ハードウェア	iOS 10以上または Android 6.0以上の スマートフォン(セット アップ時のみ)	Windows 10 PC Core i5-4590以上 GeForce GTX 970以上 メモリ8Gバイト以上	Galaxy S6世代以降の Galaxy SまたはNote シリーズのスマートフォン	スマートフォン(セット アップ時のみ、詳細未 発表)
ヘッドセットのトラッキング	3DoF(角度のみ)	6DoF(位置+角度)	3DoF	6DoF
コントローラのトラッキング	片手 3DoF	両手 6DoF	片手 3DoF	両手 6DoF
画面解像度・表示パネル枚数	2560×1440 1枚	1080×1200 2枚	2560×1440 1枚	1600×1440 2枚
リフレッシュ・レート	60Hz, 72Hz	90Hz	60Hz	72Hz